

昭和六十年 度

修復文化財関係銘文集成

〈凡例〉

- ・本集成は、昭和六十年 度に、京都国立博物館文化財保存修理所における文化財の修復時に確認された銘文(納入品を含む)を収めたものである。
- ・配列は、彫刻・絵画・工芸に分け、それぞれの銘文の年代順とし、年紀のないものを後にまとめた。
- ・銘文の解読は担当者側の判断によったが、なお参照資料として、図版・挿図をできるだけ多く入れた。
- ・改行は原文どおりを原則としたが、比較的新しいものについては「」により改行を示したものがあ る。なお漢字は新字体に統一し、異体字は原則として通行の字体に直した。
- ・法量の単位はセンチメートルである。
- ・各銘文の末尾に、①西暦年 ②修理施工者 ③参考文献 ④所在地 ⑤備考を付した。
- ・銘文の解読、釈文の作成は、国指定分については文化庁文化財保護部美術工芸課が行い、それ以外は当館の難波田徹(資料調査研究室長、伊東史朗(主任研究官)、赤尾栄慶(資料管理研究室員)が担当した。
- ・本集成は、担当者が修理所で行った銘文の調査に基づく。その際、各工房から写真等の資料の提供を受け、図版および挿図として使用した。

目次

彫刻

- | | | | | |
|-----------|------------------|---------------------|-----|-----------|
| 1 | 僧形八幡神坐像 | 建仁元年十二月廿七日銘 | 奈良 | 東大寺 |
| 2 | 阿弥陀如来坐像 | 正応四年八月・延宝四年正月銘 | 滋賀 | 妙応寺 |
| 3 | 時宗祖師像(その二) | 寛永六年五月銘 | 京都 | 長楽寺 |
| 4 | 時宗祖師像(その三) | 寛永六年五月銘 | 京都 | 長楽寺 |
| 5 | 千手観音立像 | 寛文四年卯月銘 | 京都 | 善法律寺 |
| 6 | 阿弥陀如来坐像 | 寛文十二年六月十五日・明治廿九年二月銘 | 東京 | 大正大学 |
| 7 | 阿弥陀如来坐像 | 宝暦八年卯月銘 | 奈良 | 薬師堂 |
| 8 | 薬師如来坐像 | 文政六年極月銘 | 宮崎 | 国富町 |
| 9 | 薬師如来坐像 | 明治十一年十二月銘 | 京都 | 薬師寺 |
| 10 | 薬師如来坐像 | □応二年菊月八日銘 | 奈良 | 薬師堂 |
| 11 | 薬師如来坐像(無年紀) | | 京都 | 妙光寺 |
| 12 | 狛犬(無年紀) | | 福岡 | 竈門神社 |
| 絵画 | | | | |
| 13 | 十巻抄 | 延慶二年五月十三日―七月五日銘 | 大阪 | 逸翁美術館 |
| 14 | 三千仏図(甲本) | 貞和六年正月廿五日銘 | 神奈川 | 神奈川県立金沢文庫 |
| 15 | 仏涅槃図 | 永享十一年銘 | 滋賀 | 少林寺 |
| 16 | 十六善神画像 | 文明九年六月銘 | 三重 | 光明寺 |
| 17 | 絵馬(繫馬図) | 天正五年三月十三日銘 | 広島 | 浄土寺 |
| 18 | 春日像 | 慶安二年二月十七日銘 | 東京 | 徳川黎明会 |
| 19 | 釈迦三尊像 | 寛文十年正月二十七日銘 | 兵庫 | 大覚寺 |
| 20 | 釈迦如来像 | 延宝八年六月銘 | 山形 | 長福寺 |
| 21 | 不動明王八大童子像 | 享保四年九月銘 | 奈良 | 国立博物館 |
| 22 | 十王図 | 明和三年十一月廿三日銘 | 福岡 | 善導寺 |
| 23 | 手鑑 | 明和九年十二月銘 | 山口 | 万代亀四郎 |
| 24 | 月湖観音像 | 弘化二年三月銘 | 群馬 | 長楽寺 |
| 25 | 刺繍涅槃図 | 明治三十二年二月十五日銘 | 群馬 | 大雄院 |
| 26 | 五大尊像 | 明治四十年十月十五日銘 | 滋賀 | 観音寺 |
| 27 | 不動明王二童子像(無年紀) | | 兵庫 | 瑠璃寺 |
| 28 | 緋羅紗繡花鳥円文水引(二番水引) | 享保三年銘 | 京都 | 黒主山保存会 |

彫刻

1 僧形八幡神坐像 (図1) 国宝

一軀
奈良 東大寺
木造彩色 像高八五・七

妙法蓮華經

卍

空阿彌陀仏

明遍

過去祖師

敏覚

定 明恵

定昭 賢祐父母

同祖父 祖母同養母

覚縁祖父 祖母藤原女

浄阿彌陀仏 慶賢 三条

字 奩 慶寛縁輩 因夫殿

僧慶円 源氏母

過去乳母

比丘尼蓮妙

卍

仏頂尊勝陀

阿羅尼

阿彌陀仏

慧敏

実深

〔像内背部墨書〕

東大寺八幡宮安置之建仁元年十二月廿七日御開眼

今上 大上天皇 七条女院 八条女院 御室守覚

長嚴 真遍 静遍 永遍 章玄 了阿彌陀仏

過去後白河院 快賢 快宴 快俊 良円 性阿彌陀仏

東大寺別当弁曉 珍賢 快専 頼嚴 浄宴 信覚

行嚴 迎賢 迎慶 迎印 性阿彌陀仏 慶俊

奉造立施主巧匠阿彌陀仏快慶 小仏師

快尊 慶聖 良情 慶連 宗賢 尊慶 良快

祐賢 宗円 慶覚 覚嚴 隆円 覚円 良尊

信慶 勝盛 良智 有尊 有実 快祐 覚縁

浄慶 慶寛 実嚴 運慶 有序

円長 宗遍 漆工大中臣友永 藤井未良 友綱

銅細工 兼基

〔像内左膝側面—左腰部墨書〕

文殊師利菩薩

比丘尼蓮西

〔像内両脚部墨書〕

比丘尼頭阿彌陀仏

觀世音菩薩

法印成宝

臯諦 世喜我

次郎 三郎 土用

源三 小次郎 高倉

牛 千鳥 菊 牛母

寿王丸 良賢 龜王丸

僧行円 同父母 高階氏 憲方

比丘尼妙蓮 橘重永 源行永 平氏

同氏 同氏 源禪師丸 千福 俊毫

諦受 出羽局 高橋女

寬惠 宗惠 勝惠 定宗

嚴海 俊慶 印遍 覺祐

高倉

若狹

真阿弥陀仏

聖阿弥陀仏

定阿弥陀仏

行阿弥陀仏

善阿弥陀仏

真阿弥陀仏

願以此功德

普及於一切

我等与衆生

皆共成仏道

源氏 法界衆生平等利益

源氏 衆生無辺誓願度

源定俊 憤腦無辺誓願断

法門無辺誓願知

如来無辺誓願事

無上并誓願証

〔像内右膝側面―右腰部墨書〕

法印澄憲

願我臨欲命終時 尽除一切諸障尋 大舍兄

面見彼仏阿弥陀 即得往生安樂国 藤原俊重

南無〔仁〕王妙貞 孝道中將局 永慶 祇女万秋

〔像内右腰部墨書〕

權少僧都頭嚴 秀嚴

親蓮 建明 敷佐 因幡局

伊与局

貞乘

貞敏

①建仁元年（一二〇一） ②〔財〕美術院 ③赤松俊秀「快慶作東大寺僧形八幡像に就いて」〔宝雲〕二八 昭和十六年）他 ④奈良市雜司町四〇六ノ一

2 阿弥陀如来坐像 (図2) 滋賀県指定文化財

一 軀

滋賀 妙応寺

木造漆箔 像高一〇一・三

〔像内背部墨書〕

奉安置近江国蒲生郡大森郷明王堂^(カ)

願主一樂居士延尊 (花押)

奉洗^(カ)仏阿弥陀一体 仏所相模法橋快全 (花押)

同 伯耆円全 (花押)

正応二二年^{卯辛}八月 日

(花押)

〔像内背部前面墨書〕

奉安置江州蒲生郡中村大堂山明王禪寺

万人結衆之願主当寺三代合峯叟隆存 (花押)

奉再興阿弥陀仏 大仏師柏木甚太夫正則 (花押)

勸化之願人衆 当村庄屋 三郎右衛門 六左衛門

橋伝兵衛 源左衛門 中江清鷹

谷久兵衛 武久与三大夫 権四郎

日永権右衛門 同七郎左衛門 武久権七

延宝二二^{丙辰}年正月 日 茂右衛門 吉沢奥左衛門 庄屋 谷源右衛門

武久中右衛門 次郎兵衛

谷忠左衛門

①正応四年(一二九一)・延宝四年(二六七六) ②(財)美術院 ④

滋賀県八日市市尻無町九〇八

3 時宗祖師像 (その二) (図3) 重要文化財

一 軀

京都 長楽寺

木造彩色 像高七八・八

〔像内後頭部・頸部墨書〕

遊行十七代

奉入

七条西仏所



〔像内打付木札墨書〕

遊行十七代之御影

七条廿一世住持大仏師法眼康猶

再興之

于時寛永六年五月吉日

①寛永六年(二六二九) ②(財)美術院 ④京都市東山区八坂鳥居

前東入ル円山町六二六

4 時宗祖師像(その三) (図4) 重要文化財

一軀

京都 長楽寺

木造彩色 像高七七・八

〔両脚部正面朱漆書〕

七代上人

〔左手第三指内側線刻〕

十四たい上人

〔像内背部墨書〕

□阿

□□□□□□

〔像内打付木札墨書〕

此御影七条廿一代住持同大仏師

法眼(マ) 猶 廿三代再興之

于時寛永六年五月吉日

①寛永六年(一六二九) ②(財)美術院 ④同前

5 千手観音立像

一軀

京都 善法律寺

木造 像高一三五・六

〔像内後頭部納入文書〕

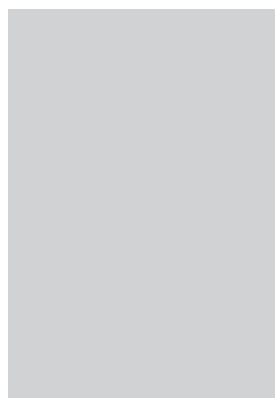
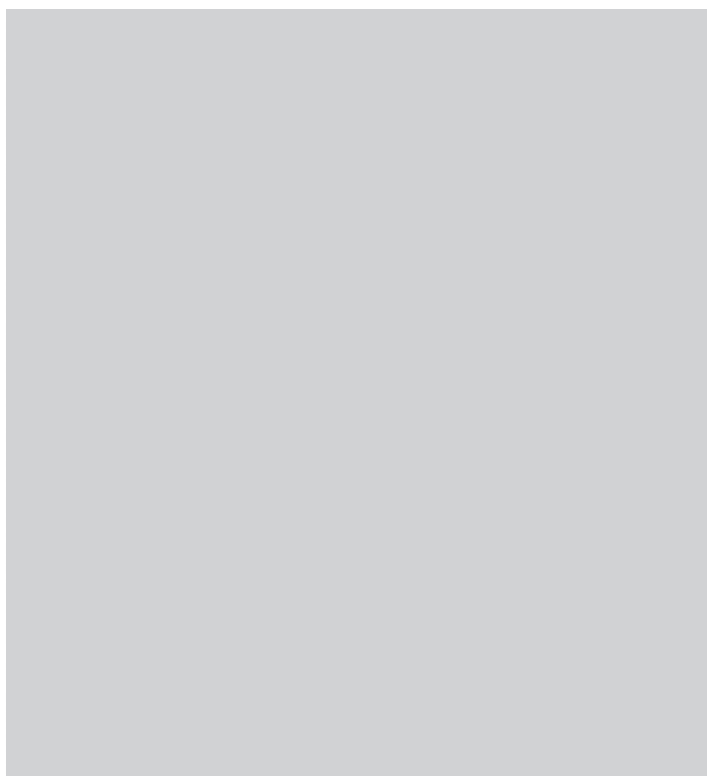
(1)包紙 一紙

(2)千手観音陀羅尼 五紙

(3)千手観音陀羅尼・交名

および願文 一通

(4)文書 二通



(1) (3)は省略

(4)

(一)寛文四年

辰卯月吉日

烏丸大仏師三位

同忠円

志ふく仕者也

(二)謹請 石清水造

八幡宮寺御告

①寛文四年(一六六四)

②(財)美術院

④京都府八幡市馬場二八

6 阿弥陀如来坐像 重要文化財

東京 大正大学 一軀
木造漆箔 像高八六・七

〔像内納入木札(その一)表面墨書〕

寛文十二子歳

奉再講殿島大明神御守弥陀像

六月十五日

〔同裏面墨書〕

寄進施主為秋閑菩提

神泉寺一代龍山

仏師俗名七兵衛

仏師山城住二条寺町宗清

〔像内納入木札(その二)表面墨書〕

寄付者芸州殿島町光明院廿六善尼善蓮社導誉隆徳和尚

阿弥陀如来座像 一軀 定朝作

靈仏始メ蓮台毫前机塗直料悉皆寄付主

本校長 芝増上寺法主野上運海師

〔同裏面墨書〕

旧板表 (奉再興寛文十二子年六月十五日殿島大明神御守弥陀像)

裏 (神泉寺一代龍山 寄進施主為秋閑菩提 仏師山城二条寺町宗清)

浄土宗学本校常什物 明治廿九年丙申二月寄付

仏師 小石川区表町 御修覆モ同月也

福田定治郎

①寛文十二年(一六七二)・明治二十九年(一八九六) ②(財)美術院 ④東京都豊島区西巢鴨四ノ五三〇

①宝暦八年（一七五八）
②（財）美術院
④奈良県御所市大字玉手
二二一

8 葉師如来坐像（図5） 国富町指定文化財

一 軀
宮崎 国富町
木造漆箔 像高一二一・五

〔右手前膊部木部表面墨書〕

大仏

御葉師如来様

〔光背光脚部胡粉書〕

御宮細工所

山城国

（家紋） 住人

大仏師工

梶本

藤原猪之助

京極通二条

川口源之丞

本家

7 阿弥陀如来坐像

一 軀
奈良 葉師堂

木造漆箔 像高八八・〇

〔台座天板上墨書〕

宝暦八寅歳「卯月下浣」坐光造立」大坂大下町とふういけひか
しに入」田中主水

〔台座天板裏面墨書〕

(五三桐) (墨印)

(菊文) (墨印)

文政六未極月吉辰

大仏師工

京極
二条 梶本猪之助

①文政六年(一八二三)

②(財)美術院

④宮崎県東諸県郡国富町

⑤薬師堂保管

9 薬師如来坐像 重要文化財

一 軀

京都 薬師寺

木造漆箔 像高五六・四

〔背部朱漆書〕

書筆人弟子良山和上

明治十一年十二月

当寺現在独妙良詮上人代

当役藤沢庄兵卫

荒木小右卫門 代世話人

中興細工人別所村森ワキ善三郎

①明治十一年(一八七八)
原山広垣内四四ノ一

②(財)美術院

④京都府相楽郡和束町

10 薬師如来坐像 (図6)

一 軀

奈良 薬師堂

木造彩色 像高三六・〇

〔像内頭部—頸部墨書〕

本尊やくし 御面□江

〔像内納入文書〕

南無阿弥陀仏(九行)

式六才□年一代千也

南無阿弥陀仏信誓□相□(花押)

□応二年

菊月八日

彼ノ世ノかしくみく□□

南無薬師十二神之□□光如来

②(財)美術院 ④奈良県御所市大字玉手三三一

11 薬師如来坐像 宇治市指定文化財

一 軀
京都 妙光寺
木造漆箔 像高八二・二

〔台座裏面墨書〕

(1) 京都寺町松原上ル新町「大仏師作者細山八郎右衛門
(2) かせふきてたほるゝ」人はほむらじの「ほねかいでしの」うち
のどおにて

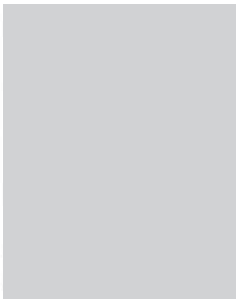
ときくこたい「こおうつは□ん」ざめかしりのとかり」こた
いこうつへし

あや「あや」たんたん「いいけゝちり」かたし「かたし」あむ
たする事」かたし

きんたん「たん」かたし「きんたん」かたし
いっきんさん「ほむらじ」一むらざいに

(花押カ) (花押カ) (花押カ)

②(財)美術院 ③井上正「旧巨椋池周辺の仏像」(『京都国立博物館
学叢』一 昭和五十四年) ④京都府宇治市槇島町大幡七〇



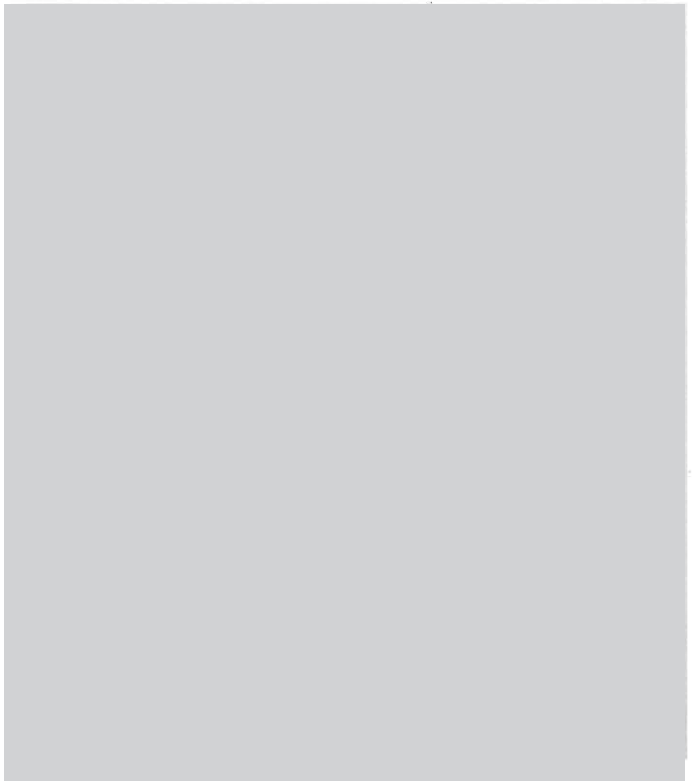
12 狛犬(吽形) (図7) 福岡県指定文化財

一 軀
福岡 竈門神社
木造彩色 像高九〇・〇

〔像内墨書〕

永禅作

②(財)美術院 ④福岡県太宰府市大字内山



神奈川 神奈川県立金沢文庫
絹本着色 縦二八五・六 横二四八・四

〔旧軸木内墨書〕

- (1) 絵所沢間式部法橋長祐(花押) 結縁衆 円阿弥陀仏 真賢 長寿 若犬 夜叉 夜叉 空性 理本 貞和六年正月廿五日始之
- (2) 奉作金沢大工大夫太郎延正軸也 結縁衆 良賢 了如 道本 妙心 了音 感能 朗賢 幸聖 了文 辰鶴 辰成 多利 乙若 守高 守吉 法如 法観 西連 西仏 乙 徳性 連阿弥 有菊 菊 菊玉 菊寿 弟子 弟子正 刀菊 夜叉 尼 犬鶴 道念
- (右) 弥二郎 松夜叉 利定 季之 季利 薬師 弥二郎入道 空禅 景吉 住安 吉重 道明 妙心 行印 蓮阿弥 熊玉 鶴江丸 (左) 宮法師 松鶴 妙心 実利 長貞 西円 道円 伊豆若 妙善 長吉 妙春 智円 道国 西念 妙観 顕阿弥 犬楠 徳松

〔旧軸木外墨書〕

- (1) 金沢花蔵山海巖尼寺重宝多年破□之如此 伏願頓證菩提乃至法界平等利益而已「于時永禄元_午年臘月十二日修補之比丘聖忠為本願然間文盛僧細工之殊彼際三五日合力志不小
- (2) 当三千仏表者玄慶長二藏其後「藤沢宿住西坂戸表具細工」原田源左衛門之自所修補也嘉永元歲在_申九月吉日「細工人長谷川才輔

〔軸木墨書〕

- (1) 金沢花蔵山海岸尼寺重宝三千仏永禄元年聖忠修補其后慶長二年及嘉永元年再修也
- (2) 維時昭和三十九年五月二十日依横浜市助成修理完了矣「施工 金沢区洲崎町 筒井正一 経師 広田憲吾_{セニオ} 金沢山称名寺 現住小林憲住

①貞和六年(一三五〇)・永禄元年(一五五八)・慶長二年(一五九七)・嘉永元年(一八四八)・昭和三十九年(一九六四) ②(株)岡墨光堂 ③神奈川県立金沢文庫『金沢文庫図録 絵画篇』(昭和四十六年) ④神奈川県横浜市金沢区金沢町二二七 ⑤軸内に紙包一があり、そのなかに数人の女性の毛髪とヘソノオらしきものがあり、又、他の紙一片には「ちゝはゝのために云々」の墨書があったと言う。

15 仏涅槃図 守山市指定

一幅 滋賀 少林寺 絹本着色 縦一四七・五 横一三三・六

〔軸木内墨書〕

伊州長田仏性寺常住本尊也

〔軸木外墨書〕

于時永享_未表背者玄覚_{六十九歳}

于時元祿七甲戌年九月二日修補之」檀方之寄進也」表具師林与兵衛」于時天明八年九月於本寺酬恩之茶堂修補之」表具師京中立壳油小路西^江入 井上文治」酬恩菴知叟」宗佛謹書之」少林寺住持宗円」同下長者町室町西^江入 浦谷茂兵衛」江州矢島村 少林寺什物 住職 祖元」画繕中立壳室町西^江入 原在中」先之書付者月泉桂公之手跡也」此抽之中 如此之^江」伊州長田仏性寺常住本尊也」于時永享^{己未}表背者玄覚^{生年六十九歲} (花押)

- ①永享十一年(一四三九)・元祿七年(一六九四)・天明八年(一七八八) ②山内墨申堂 ④滋賀県守山市矢島町一二二七

16 十六善神画像(図10)

絹本着色 縦一五三・九 横九二・四
三重 光明寺 一幅

〔上巻絹墨書〕

- (1)富貴上金鼓山光明禪寺公用也
(2)十六善神者後深草院御宇建長年中從禁裏之奉納而特中縁當時無類之印金也不可致鹿末者也
(3)文明九稔丁酉六月日 侍真祥充修補焉」化縁比丘祥英

- ①文明九年(一四七七) ②(株)岡墨光堂 ④三重県伊勢市岩渕三丁目三十一

17 繪馬（繫馬図）（図11） 広島県指定文化財

木造彩色 縦一六〇・五 横一七六・〇

広島 浄土寺

一面

〔表面墨書〕

(右) 因正五年丁丑三月十三日丁亥歳 敬白

(左) 奉懸繪馬播州明石郡船上之住人石井与次兵衛尉

①天正五年（一五七七） ②（財）美術院 ④広島県尾道市東久町二〇一二十八

18 春日像

一幅

東京 徳川黎明会

絹本着色 縦一〇一・七 横四〇・二

〔軸木墨書〕

慶安二年二月十七日 高杉喜濟作

①慶安二年（一六四九） ②（株）岡墨光堂 ④東京都豊島区目白三
一八一十一

19 釈迦三尊像 重要文化財

三幅

兵庫 大覚寺

絹本着色 (中尊) 縦一一六・四 横五七・三

(脇侍) 縦一〇四・〇 横四八・五

〔表背墨書〕

奉修補兆典司之釈迦三尊并 衡陽緑之十六羅漢爲「梅屋善香居士
廿五回忌追善」寛文拾^庚年正月二十七日「施主浜田佐々木甚左
衛門尉」播州網干大覚寺常住」当寺第九諦空俊三代

①寛文十年（一六七〇） ②（株）光影堂 ④兵庫県姫路市網干区興
浜一五一

釈迦如来像

山形県指定文化財

山形 長福寺 一幅

絹本着色 縦一八〇・〇 横一五四・三

〔軸木墨書〕

此三千仏并弘法大師御筆彼是四幅余奉表具縁者江戸御 公儀_江
 申上浅草通於閻魔堂之寺内本尊観世音_并 絵像等開帳仕時分国主
 酒井佐衛門尉奥様_{ヨリ} 巻物三疋錦段斗帳打敷等_二 座具等御寄進被
 遊開帳成就畢亦其時天本尊十一面観音修復新_二 前立之十一面観
 音行基弘法大師覚鑠先師鏡恵被是六体奉造立依此功力国主酒井
 佐衛尉_并 奥様子孫_武 運長久御息_災 延命現当二世安楽_并 助力修
 行及昌其外開帳取持僧俗奉加助成之信心且那血盆経納男女御仏
 供米奉上男女金錢米銀一礼之貴賤輩現世安全後生善所一仏浄土
 之仏種縁_者也_一 経目願以此功德普及於一切我等与衆生皆供成仏
 道_文 本願沙門当寺先住法印隆遍上人直弟法印隆清五一歳時節抑
 本尊_并 仏像古筆修復成就之願行立断媛酒三_年 中經典施羅_尼 誦

誦_レ 日天才少天十一面千手得大勢至等之請_一 慈大悲之観音四
 天王諸神_并 奉懸祈願目日勤無懈怠其上子座行法百座護摩_{ニテ} 口往
 昔秘_キ 雖非開帳_ニ 奉開帳之修復成就畢依此之修力師迫隆遍上人父
 母_一 道真妙真聖興長福寺_{武州川越上井草村} 土山金垂院_{同忍村} 成就院_{同新田村} 円福寺代々之先
 師且那学業之時世間出世同恩性受_{ケル} 且那僧俗之弟子印可護摩給
 修護身法光明真言血脉一代引道老若男女_并 聖興有縁無縁一蓮為
 無上菩提也_一 大日山長福寺住_{表補助力源右門二世安楽} 本願主権大僧都法印隆清現世息
 災 菩提心修行増進諸願成就円満備終正念往生極楽有無二縁一切
 含識平等利益_一 江戸鉄炮町表具師 八兵衛現当二世安楽
 法主法印隆清敬白_{同前} 金物屋安兵衛二世安楽_{庚申} 于時延宝八_天
 六月吉祥

①延宝八年(一六八〇) ②(株)岡墨光堂 ④山形県鶴岡市大字湯田
 川乙三五 ⑤三千仏図三幅のうちの一。

21 不動明王八大童子像 重要文化財

一幅

奈良国立博物館

絹本着色 縦一二九・一 横八八・七

〔表背貼付墨書〕

不動八大童子之尊影一幅 宝性院雲海闍梨被寄付 于釈迦文院
 依之住侶_{本寂} 補損壞改装褙永為当院之重宝_矣
 岩享保四_己 亥歲九月日

①享保四年（一七一九） ②山内墨申堂 ④奈良市登大路町五〇

藥師如来十二神将七千薬叉鎮守護法御罰厚深
可使蒙者也

応安六年^{癸丑}十月廿六日

再興修補平山兵部律師栄朝

本願主平山治部法眼和尚良寛

応永十一年^{庚辰}五月十五日 比丘祥恵重修補之

寛正三年壬午二月廿三日藤原朝臣

内藤下野守盛世重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨

若宮八幡^并本山鎮守嚴重可使蒙罰焉

明和三年^{丙戌}十一月十五日善導寺十八世巧誉代

重修補之施主石蔵嘉六表具師

寛正三年ヨリ明和三年迄凡二百八十七年^{二〇}成

十一屋彦助

山際九兵衛

同 治六

相部常斬

施主 石蔵嘉六

広瀬市良兵衛

松永彦市

同 徳兵衛

武田伊三良

榑崎治良吉

光明山善導寺常住物

22 十王図 福岡市指定文化財

十幅

福岡 善導寺

絹本着色 (各) 縦四〇・三 横二四・〇

〔総裏紙墨書〕

(1)奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中可秘蔵^{々々}若背此旨輩者

藥師如来十二神将七千薬又鎮守護法御
罰厚深可蒙者也

応安六癸巳十月廿六日

再興修補平山兵部律師榮朝

本願主平山兵部法眼和尚良覚

応永十一甲申天五月十五日比丘祥恵重修補之

寛正三年壬午二月廿三日藤原朝臣

以後或置質或他借不可許之若背此旨者

若宮八幡并本山鎮守嚴重可使蒙罰焉

明和三丙戌年十一月廿三日

善導寺十八主巧誉代重修補之

山際治六

同 九兵衛

石蔵嘉六

相部常斬

施主 十一屋彦助

松永治右門

同 徳兵衛

武田伊三良

広瀬一良兵工

(3) 奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中可秘蔵、若背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬又鎮守護法御罰厚深可蒙者也

応安六年癸丑十月廿六日

再興修補平山兵部律師榮朝

本願主平山治部法眼和尚良覚

応永十一年歲次甲申五月十五日

比丘祥恵重修補之

寛正三年壬午二月廿三日藤原朝臣

(2) 奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像、奉不可奉出寺中可秘蔵、

若背此旨輩者

内藤下野守盛世重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨

若宮八幡并本山鎮守嚴重可使蒙罰

明和三年丙戌年十一月十五日善導寺十八世巧普代

重修補之施主者山際九兵衛表具師 六兵衛

寛正三年壬午年ヨリ明和戊戌迄二百八十七年二

光明山善導寺常住物

相部常斬

石蔵嘉六

広瀬一良兵卫

十一屋彦助

山際九兵衛

同 治六

松永治右門

同 徳兵衛

武田伊三良

重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨

若宮八幡并本山鎮守嚴重可使蒙罰焉

明和三年丙戌年十一月十五日善導寺十八主巧普代重修補之

寛正三年 明和丙戌迄二百八十七年成

十一屋彦助

山際九兵衛

同 治六

相部常斬

石蔵嘉六

松永彦市

同 徳兵衛

武田伊三郎

広瀬市良兵衛

榑崎次良吉

表具師六兵衛

(4) 奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中可秘蔵、若

背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬又鎮守護法御

罰厚深可蒙者也

応安六年癸巳十月廿六日再興修補平山兵部律師榮朝

本願主平山治部法眼和尚良覚

応永十一年甲申五月十五日比丘下上惠祥重修補之

寛正三年壬午年二月廿三日藤原朝臣内藤下野守盛世

(5) 奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中秘蔵、若背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬又鎮守護法御罰厚深

可蒙者也

応安六癸己十月廿六日

再興修補平山兵部律師榮朝

本願主平山兵部法眼和尚良覚

応永十一年甲申五月十五日比丘下上惠祥重修補之

寛正三年壬午年二月廿三日藤原朝臣内藤下野守盛世重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨者

若宮八幡并 本山鎮守殿重可使蒙罰焉

明和三丙戌年十一月廿三日善導寺十八主巧普代重修補之表具

師 六兵衛

是迄二百八十七年ニ成ル

施主 広瀬一良兵衛

十一屋彦助

松永徳兵衛

同 次右門

山際九兵衛

同 治六

武田伊三良

石蔵嘉六

相部常斬

(6)奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中可秘藏ス若

背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬叉鎮守護法

御罰厚深可蒙者也

応安六癸己(ツ)十月廿六日

再興修補平山兵部律師榮朝

本願主平山兵部法眼和尚良覚

応永十一甲申年五月十五日比丘祥恵重修補之

寛正三壬午年二月廿三日藤原朝臣内藤下野守盛世重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨者

若宮八幡并 本山鎮守殿重可使蒙罰焉

明和三丙戌年十一月廿三日善導寺十八主巧普代重修補之

施主 松永徳兵衛

同 治右門

広瀬一良兵衛

石蔵嘉六

施主 武田伊三良

相部常斬

山際九兵衛

同 治六

十一屋彦助

(7)奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中可秘藏ス若

背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬叉鎮守護法

御罰厚深可蒙者也

応安六癸己(ツ)年十月廿六日再興修補平山兵部律師榮朝

本願主平山兵部法眼和尚良覚

応永十一年甲申五月廿五日比丘祥恵重修補之

寛正三年壬午二月廿三日藤原朝臣内藤下野守盛世重修補之

以後置質或他借不可許之若背此旨者

若宮八幡并 本山鎮守殿重可使蒙罰焉

明和三丙戌年十一月廿三日善導寺十八主巧普代重修補之

寛正三^{ヨリ} 明和三迄^ニ二百八十七年^ニ成^ル

十一屋彦作

武田伊三良

相部常斬

石蔵嘉六

山際治六

施主

同 九兵衛

松永徳兵衛

同 治右門

広瀬一良兵衛

(8) 奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中可秘蔵^ス、若

背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬叉鎮守護法御

罰厚深可蒙者也

応安六癸己^(イ)年十月廿六日

再興修補平山兵部律師栄朝

本願主平山兵部法眼和尚良覚

応永十一甲申五月十五日 比丘祥恵修補之

寛正三壬午年二月廿三日藤原朝臣

内藤下野守重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨者

若宮八幡^并 本山鎮守嚴重可使蒙罰焉

明和三丙戌年十一月廿三日

善導寺十八主巧誉代重修補之

施主 松永徳兵衛

同 彦市

山際治六

同 九兵衛

広瀬一良兵衛

十一屋彦助

(9) 奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領武恒方平山寺常住

右件十王像不可奉出寺中可秘蔵^ス、若

背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬叉鎮守護法

御罰厚深可蒙者也

応安六癸己^(イ)年十月廿六日再興修補平山兵部律師栄朝

本願主平山兵部法眼和尚良覚

応永十一甲申五月十五日 比丘祥恵重修補之

寛正三壬午二月廿三日藤原朝内藤下野守盛世重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨者

若宮八幡^并 本山鎮守嚴重可使蒙罰焉

明和三丙戌年十一月十五日善導寺十八主巧誉代重修補之表具師

六兵衛

寛正三年^{ヨリ} 二百八十七年^ニ成^ル

松永徳兵衛

同 次右門

山際九兵衛

施主 同 治六

(10) 奉施入

筑前国鞍手郡若宮御領平山寺常住武重方

右件十王像不可奉寺中可秘藏々々

若背此旨輩者

薬師如来十二神将七千薬叉鎮守護法

御尉厚深可蒙者也

応安六年癸己十月廿六日

再興修補平山兵部律師栄朝

本願主平山兵部法眼和尚良覚

応永十一年甲申五月十五日 比丘祥惠重修補之

寛正三壬午年二月廿三日藤原朝臣

内藤下野守盛世重修補之

以後或置質或他借不可許之若背此旨者

若宮八幡并本山鎮守殿重可使蒙尉焉

明和三丙戌天十一月廿三日

善導寺十八主巧普代重修覆之

広瀬一良兵衛

十一屋彦助

石蔵嘉六

相部常斬

武田伊三郎

広瀬一良兵衛

〔軸木墨書〕

明和三年戊霜月 表具師六兵衛

①明和三年（一七六六） ②（株）岡墨光堂 ④福岡県福岡市博多区
呉服町六一二四 ⑤軸木の墨書銘は十幅とも同様。

23 手鑑 山口県指定文化財

一帖

山口 万代亀四郎

紙本墨書 縦三四・一 横四七・三

〔裏表紙見返内墨書〕

明和九辰十二月調之「岡本長右衛門（花押）」高橋重左衛門（花
押）」縦御手鑑二締之内

施主

武田伊三良

山際九兵衛

同 治六

①明和九年（一七七二） ②（株）宇佐美松鶴堂 ④山口県山口市大
殿大路一一〇 ⑤修理後、本品は山口市の所有となった。

24 月湖観音像 群馬県指定文化財

一幅

群馬 長楽寺

絹本墨画 縦一〇二・五 横四三・五

〔総裏紙墨書〕

弘化二己季三月修覆之「当山五十三世」慈雲院権僧正周道代

①弘化二年（一八四五） ②（株）岡墨光堂 ④群馬県新田郡尾島町
世良田

25 刺繡涅槃図 群馬県指定文化財

一幅

群馬 大雄院

平絹刺繡 縦二四七・三 横二〇四・二

〔総裏紙墨書〕

施主之覚「瑚岩道珊信士」縫地之施主 丹羽氏 善左右門内「
同氏 庄兵右衛」同氏 長三郎「逆修珀岩妙号信女」金壹両貳
分 庚申供糧金 中尊之施主津久井氏 七右衛門内儀 六左右
衛門親母 治部左右衛門親母 一法妙乘大姉 記班妙受大姉「
金貳分庚申供糧 源光院 中里清右門 同治兵右衛 同藤右衛
門 一瀬弥左衛門 六右衛門 重右衛門」庚申供糧金壹両壹分
常林寺 伊藤氏了無「津久井勘左右衛門 梯田清兵右衛 堀越
長左右衛門 丹羽甚右衛門」金壹分 為盛林妙繁信尼 親母毒

島七右衛門」金壹分 為外室妙雲信尼 親母同名市郎兵衛」金壹分 為梅紅壽黃信士 親母同名武兵衛」金貳分 為智觀妙惠信女」親母同名与右衛門」金貳分 為先祖 中里新左右門 月江里秋信士 雲岩妙紫信尼」金貳分 施主妙伝尼 為白峯秋清居士 慶快秀快居士」金壹分 小亦村別府市兵衛」金貳分 丹羽与四右衛門自身 逆修雲室遊清居士」同露安妙月大姉」金壹分 中里清右衛門自身」金壹分 同内儀自身 逆修智雲妙性大姉」金壹分 同名太郎兵衛親母」金貳分 津久井伊右衛門下女妙雲禪尼施主自身」金壹分 親父源光院」為雲光沙弥」金壹分 江戶藤町 小野八郎兵右衛 為逆修 光岩通明信士 妙心信尼 睿林禪門 道正信士 智實禪尼」青銅貳拾疋 桐原村 竹野内善左右衛門内儀」同廿疋 藤生権右衛門内儀」同廿疋 伊藤長眼下優婆 同拾疋 新町賀兵衛 入仏供糧四拾九院」儀 長眼居士」轉鶯禪定門」妙夢禪定尼」喜雲妙勸禪定尼」妙円禪定尼」道桂禪定門」鉄江秋船禪定門」天広淨清禪定門」秋切童子」道青禪定門」妙思禪定尼」順礼禪定門」清吞禪定門」妙秀禪定尼」道藤禪定門」念仏講之供糧金」錢貳貫二百文施主」津久井伊右衛門」同平助」同勘左右門」喜平治」正宝院」伝左右門」源兵衛」茂右衛門」治郎兵衛」弥左右衛門」五兵衛」加右衛門」杉本」久兵衛」宇兵衛」十右衛門」権兵衛」金壹兩念仏講施主」中里六郎左右門内儀同伝左右門老母」水野権八老母」金井宇左衛門内儀」同七兵衛内儀」同権左右門老母」同長兵衛内儀」晴光院寿嚴見遊大姉 藤生佐吉郎」仏山一谿居士 藤生豊吉」祖山良寿居士藤生直次良」孤峯良心童子 藤生国太郎」長孫盛久居士 毒島俊二郎」万松慶真信士 藤生啓藏」葉翫亮瓊居士 毒島浦次良」仏海玄珠信士 毒島市

五郎」全翁道久居士 毒島儀八」先祖代々 桜井甚作」悦翁道寿信士 中里善吉」月叟体心居士 中里清太郎」積峯広善信士 中里林三郎」玉顔貞操大姉 丹羽喜平治」先祖代々 丹羽峰太郎」蓮塘清香大姉 丹羽忠五郎」德翁善忠居士 丹羽龜二郎」桂林玄芳居士 丹羽吉太郎」花岳妙貞大姉 丹羽友二郎」牧山雲外居士 丹羽兵三郎」長林昌寿信士 中里長七郎」鶴翁永寿居士 石内峰吉」透觀喜道居士 石内龍太郎」至參良久居士 金井久四郎」錦繡妙安大姉 津久井林二郎」先祖代々 伊藤幸吉」柿田龜吉」石関徳太郎」金子丈平」荻野和一郎」小島新三 丹羽長平」明治三拾二年二月十五日」拾九世凌雲代修表」世話人 荻野清三郎」中里繁弥」丹羽忠五郎」藤生豊吉

〔軸木墨書〕

明治卅二年三月初旬 前橋市豎町表具師小見辰五郎之ヲ修膳^x 于時五十六歲

①明治三十二年（一八九九） ②（株）岡墨光堂 ④群馬県桐生市広沢町三一三五八〇

26 五大尊像（不動尊を欠く）重要文化財

四幅

滋賀 観音寺

絹本着色 縦一〇七・五 横六三・〇

〔軸木墨書〕（四本ともほぼ同文）

江州芦浦観音寺什宝四大尊奉修補之

明治四拾年十月十五日

滋賀県野洲郡守山町

表装師伴能広吉

深田九一郎 国松幾太郎 吉田虎之助

①明治四十年（一九〇七） ②（株）光影堂 ④滋賀県草津市芦浦町

27 不動明王二童子像 重要文化財

一幅

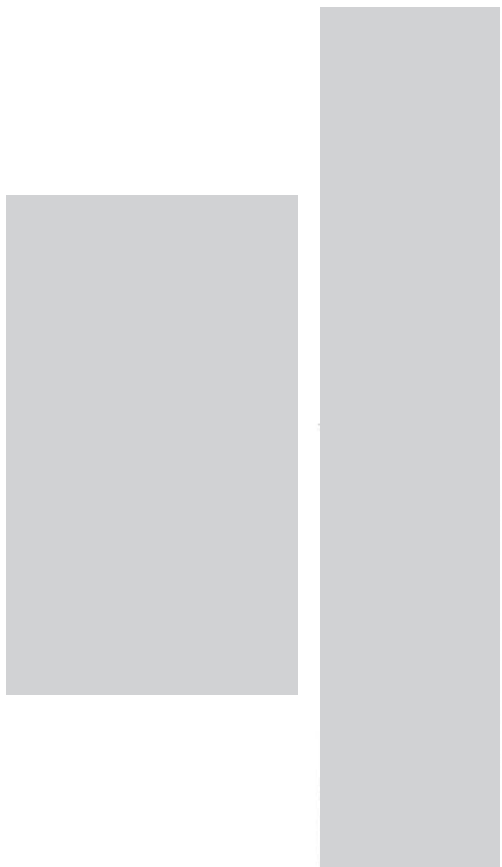
兵庫 瑠璃寺

絹本着色 縦二二〇・〇 横八二・〇

〔上巻絹墨書〕

瑠璃卅六葉権僧正有智修復焉

②（株）光影堂 ④兵庫県佐用郡南光町船越八七七



工芸

28 緋羅紗繡花鳥円文水引(二番水引)

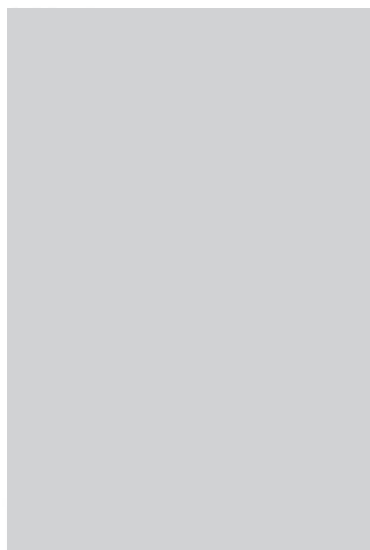
一枚

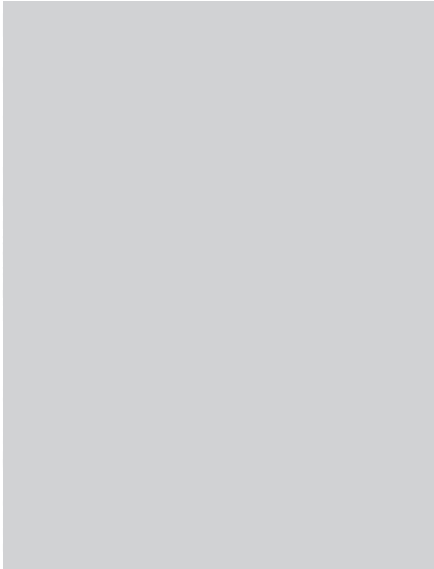
京都 黒主山保存会
縦五三・〇 横二六六・〇

〔下部芯裂墨書〕

角印「夕」ソ」享保三^戊祀

①享保三年(一七一八) ②(株)宇佐美松鶴堂 ④京都府京都市中
京区室町三条下ル烏帽子屋町



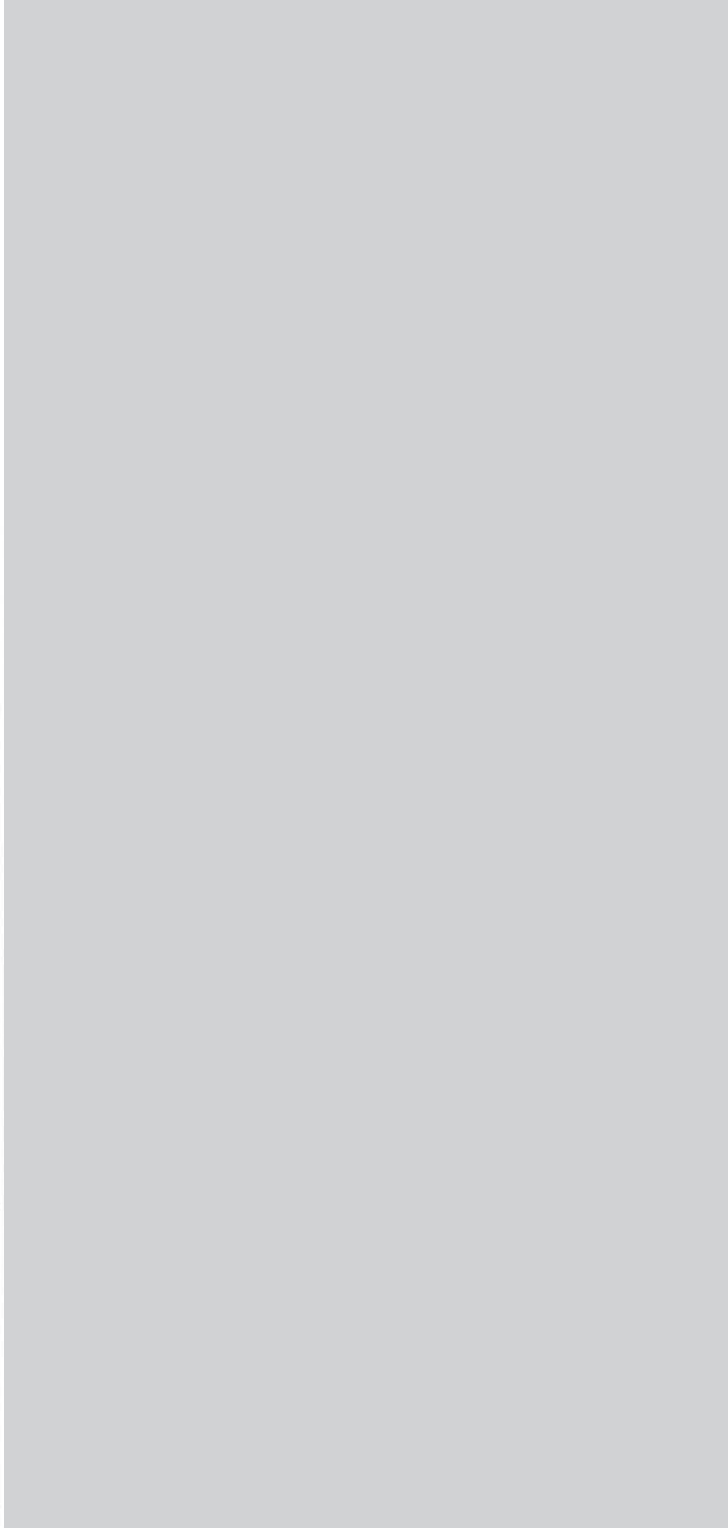


(全身正面)

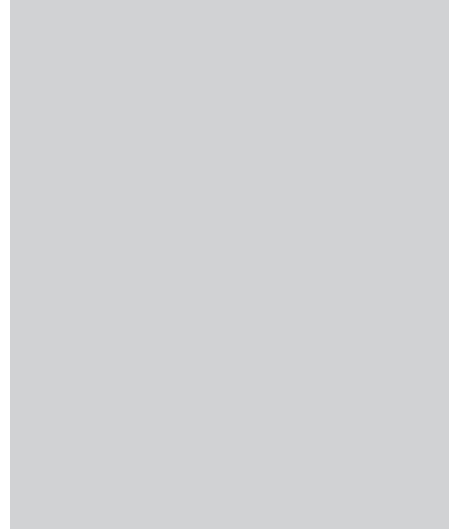


(像内)

1 僧形八幡神坐像 東大寺

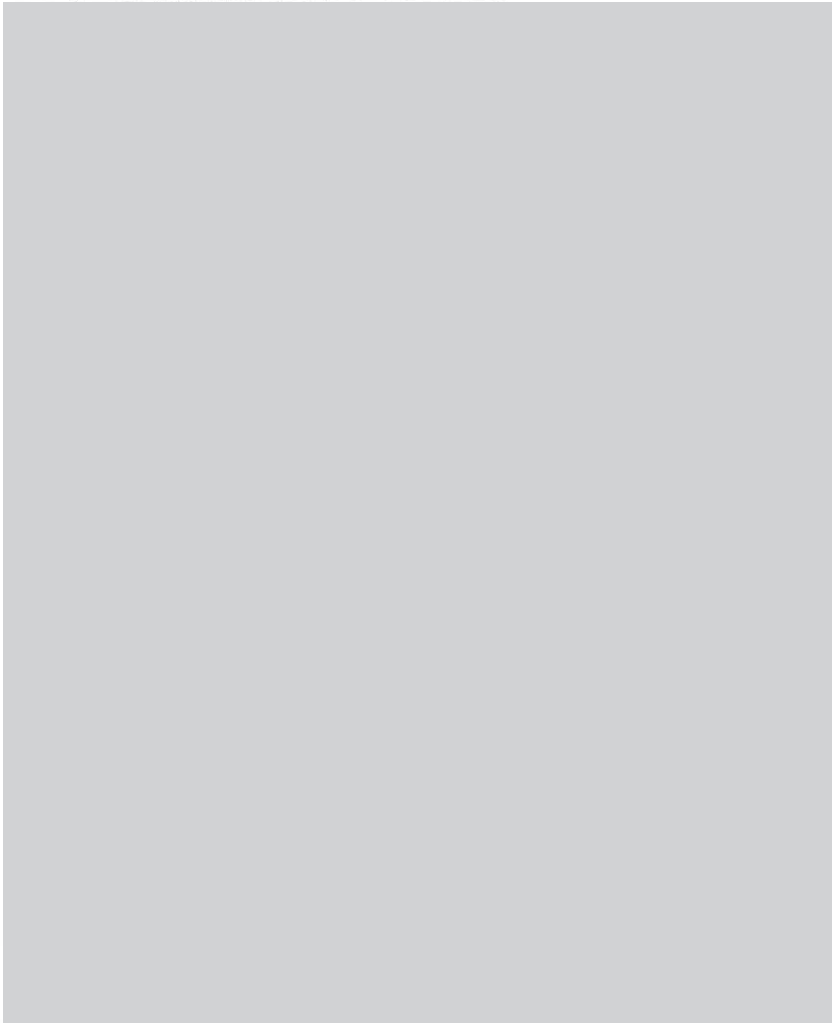


(像内背部)

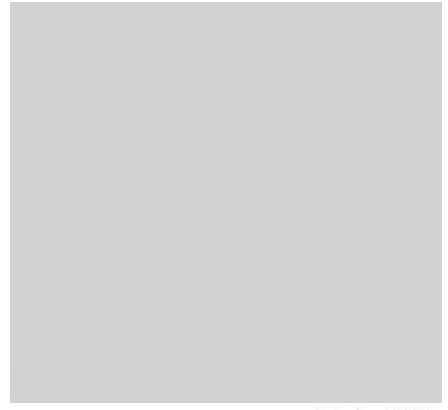


(全身正面)

2 阿弥陀如来坐像 妙応寺

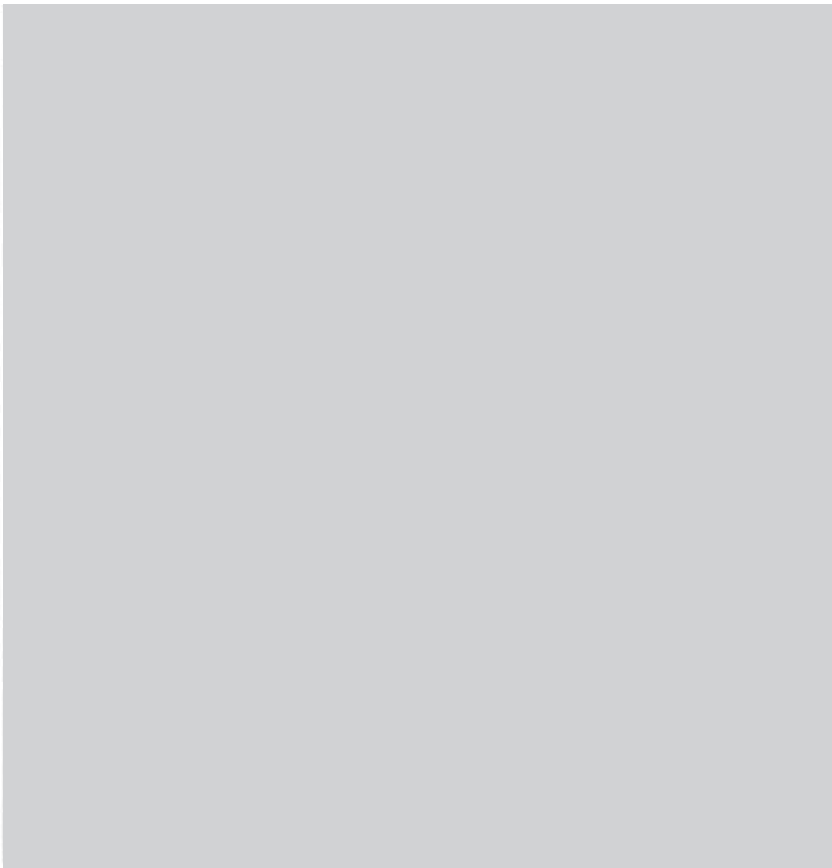


(像内後頭部—頸部)

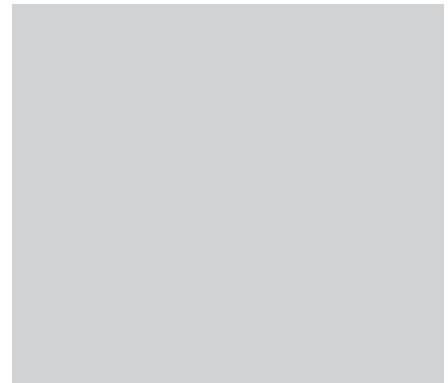


(全身正面)

3 時宗祖師像 (その二) 長楽寺

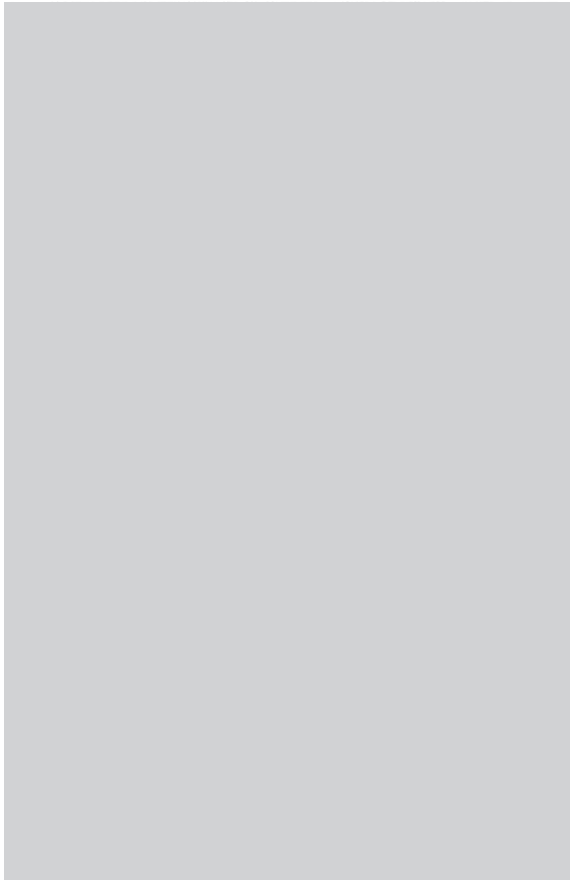


(両掌部)

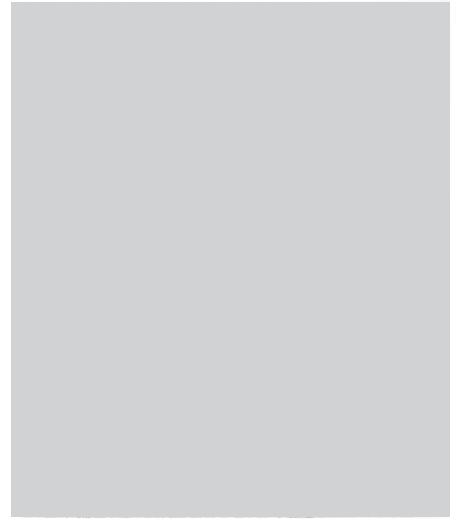


(全身正面)

4 時宗祖師像 (その三) 長楽寺

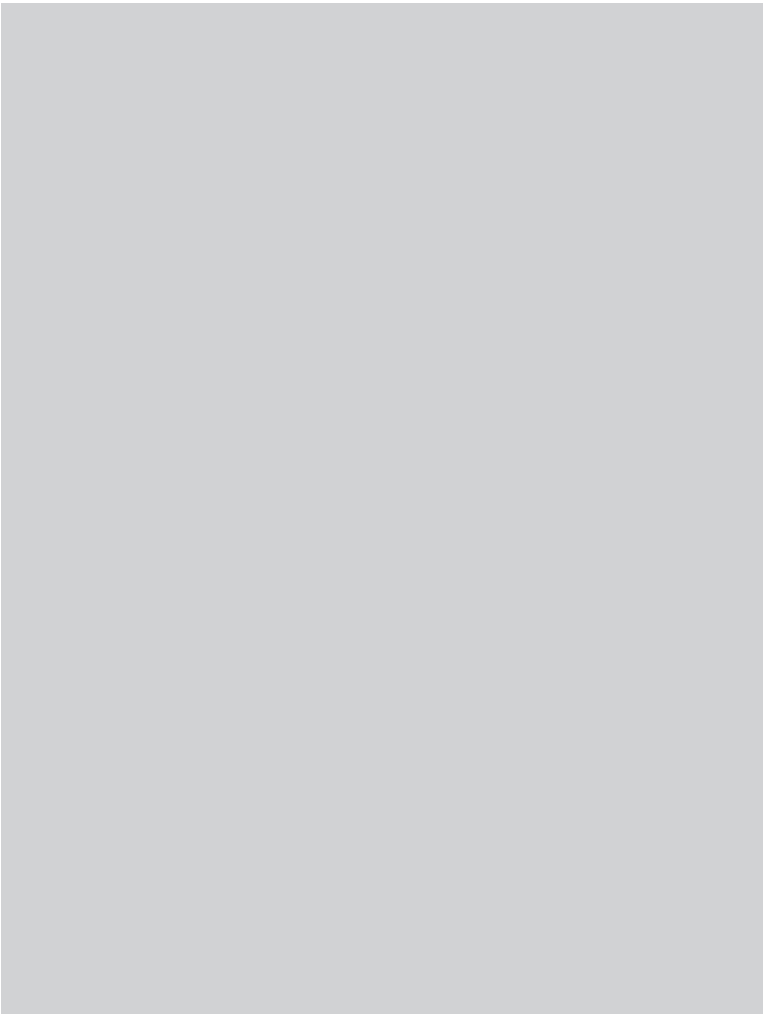


(右手前膊部)

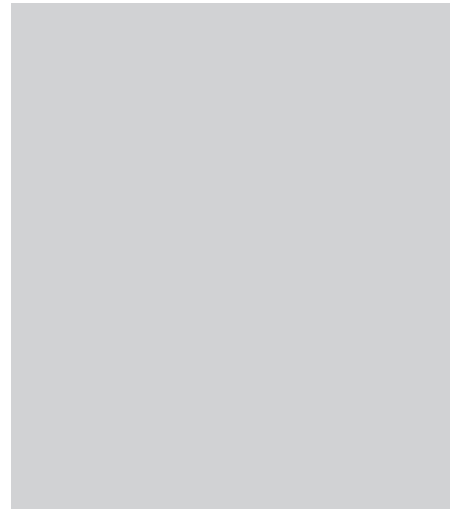


(全身正面)

5 薬師如来坐像 国富町



(像内頭部—頸部)



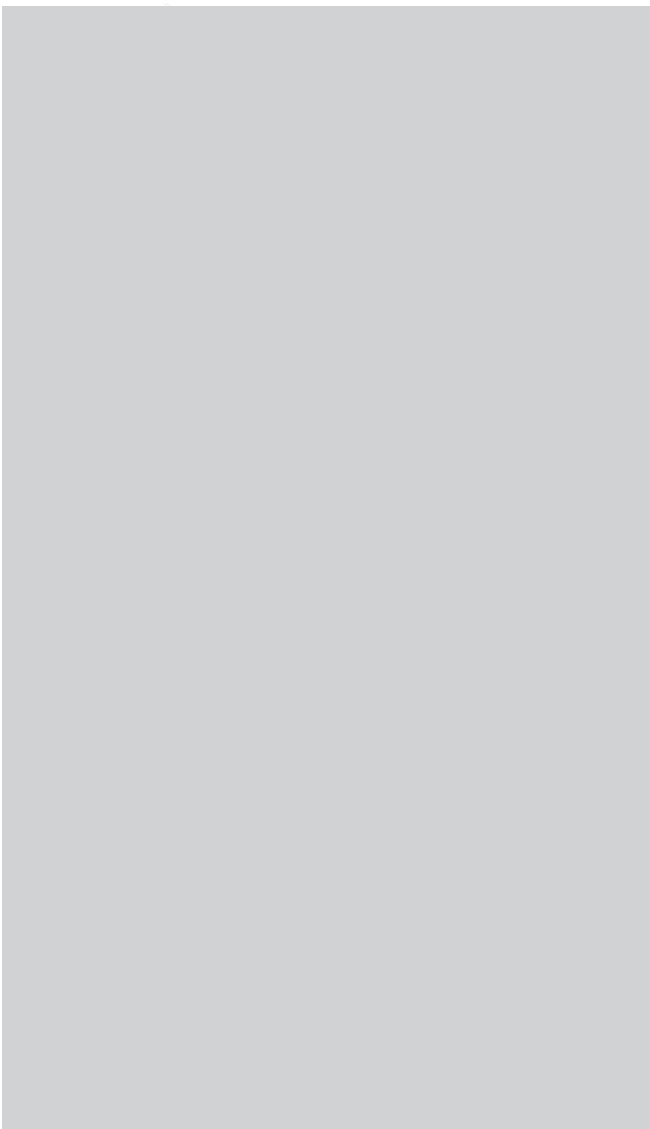
(全身正面)

6 薬師如来坐像 薬師堂

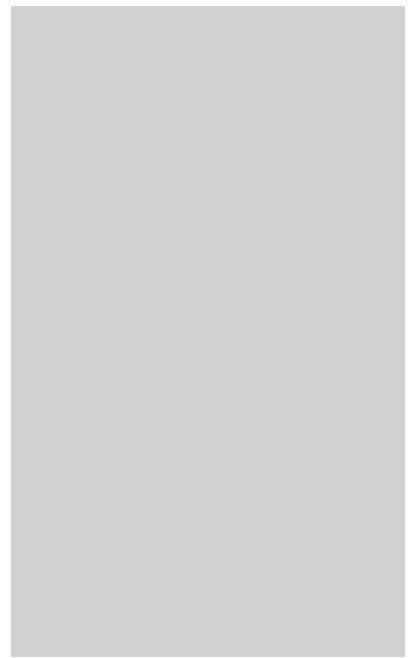


(像内納入文書)

6 薬師如来坐像 薬師堂

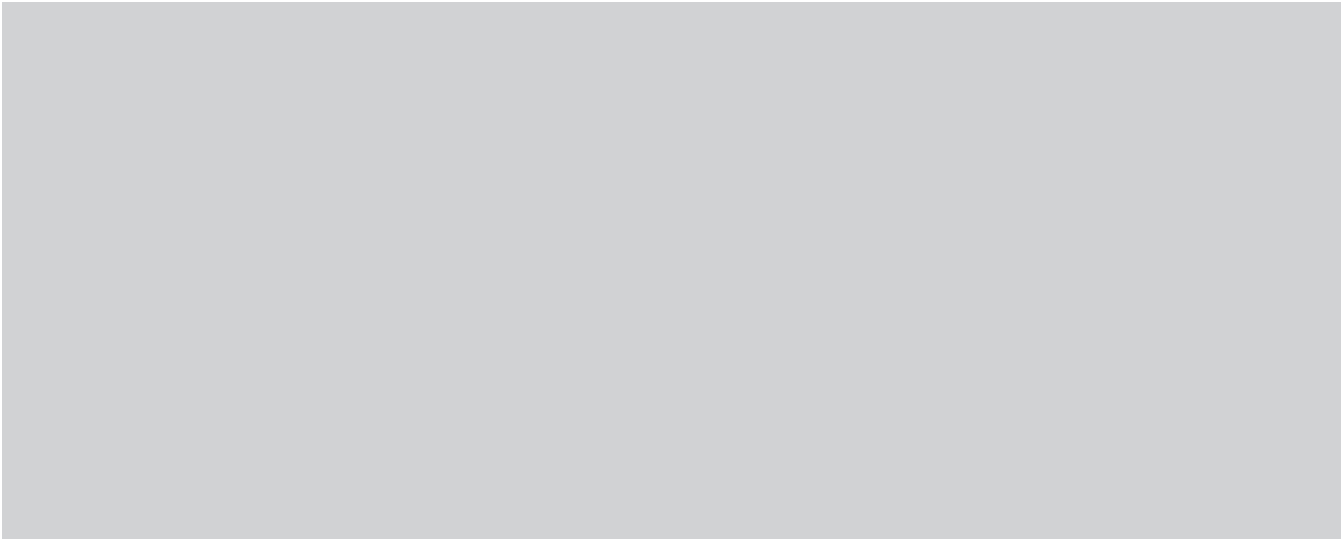


(像内)



(全身正面)

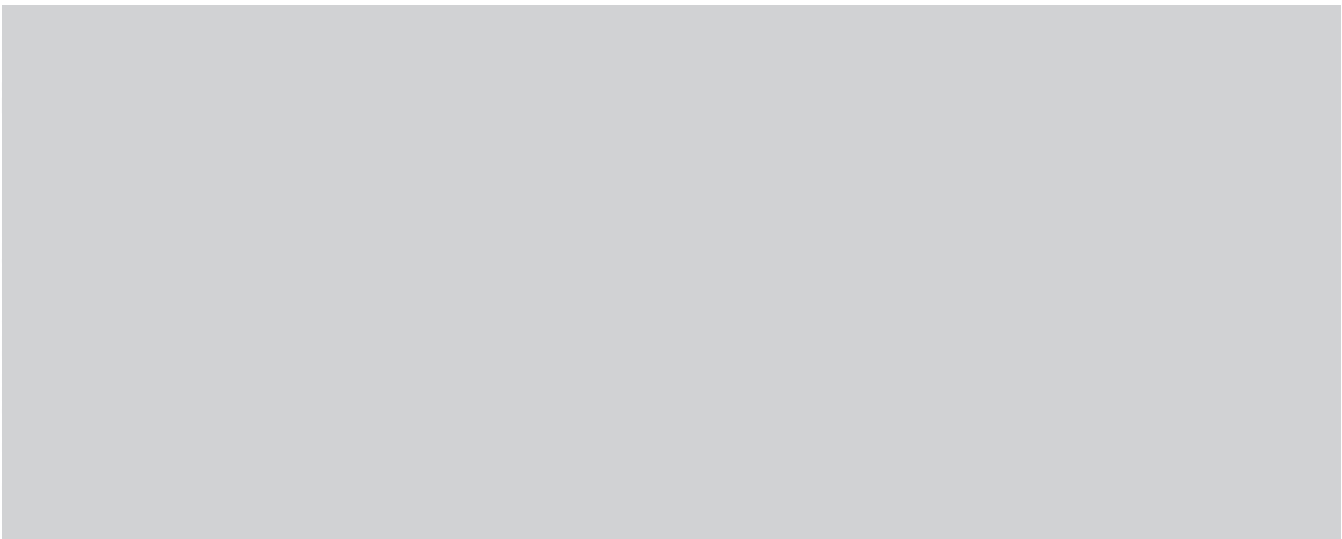
7 狛犬（吽形） 竈門神社



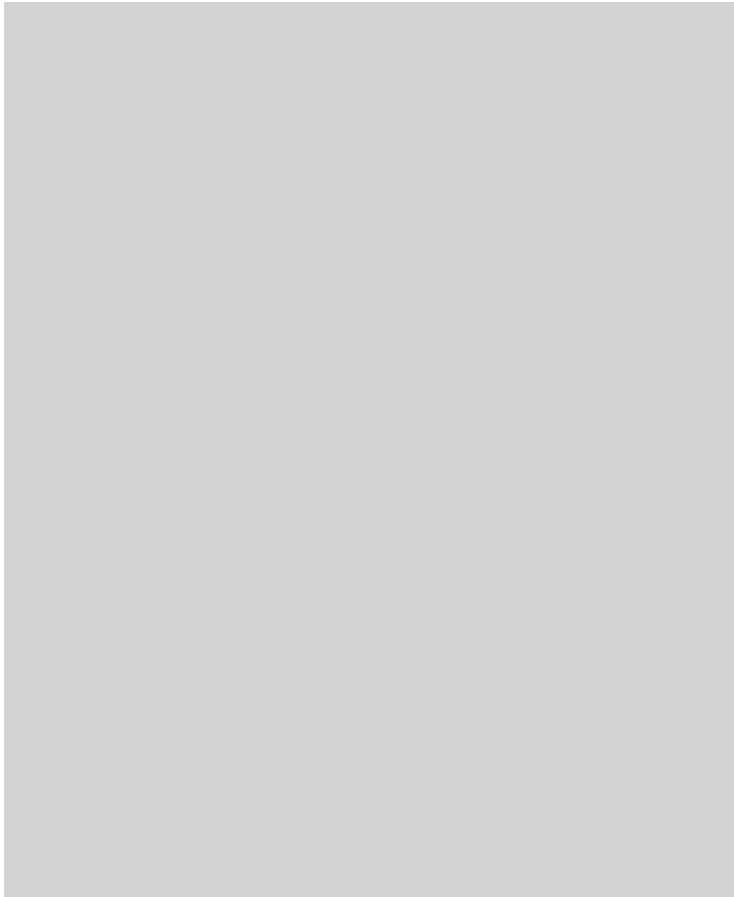
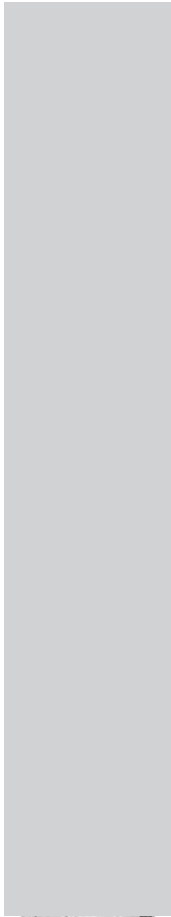
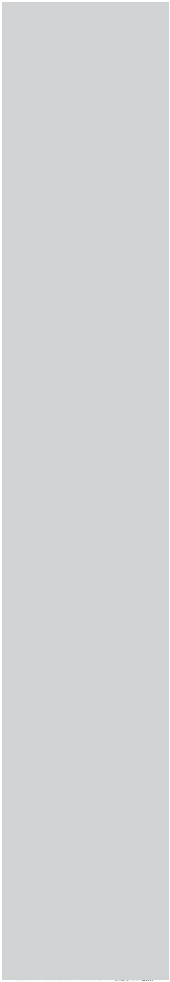
(第二卷・奥書)



(第三卷・奥書)

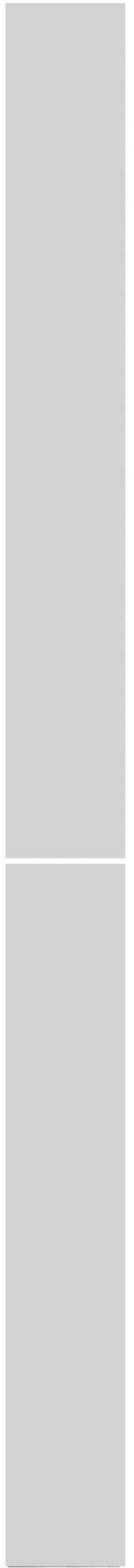
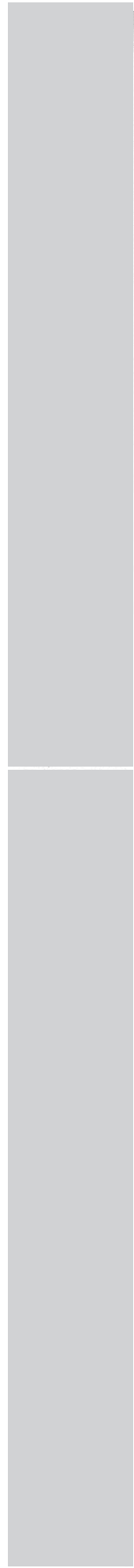
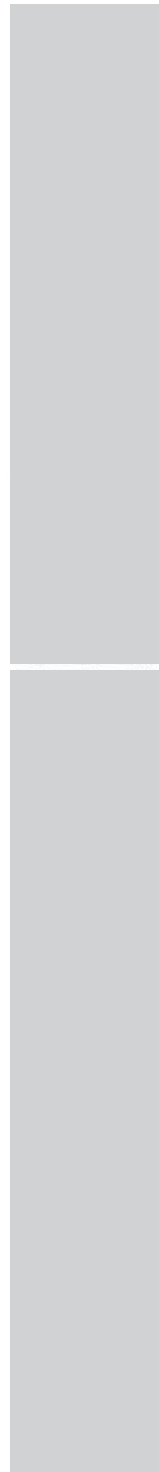
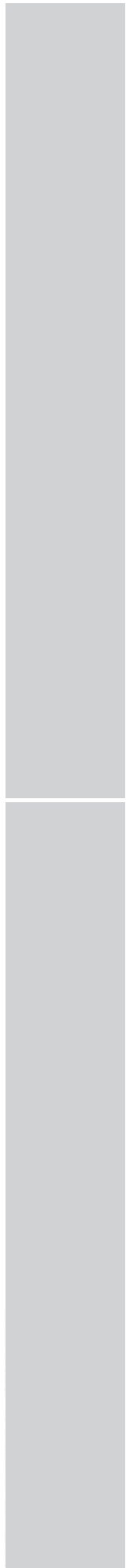
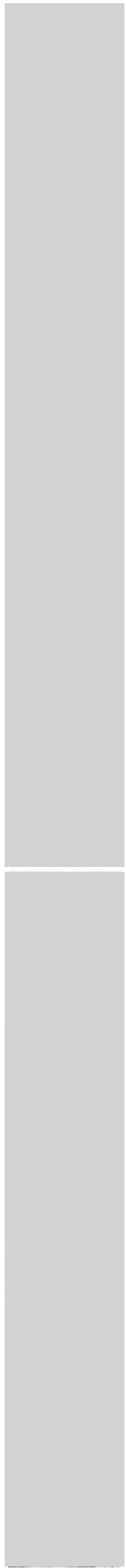
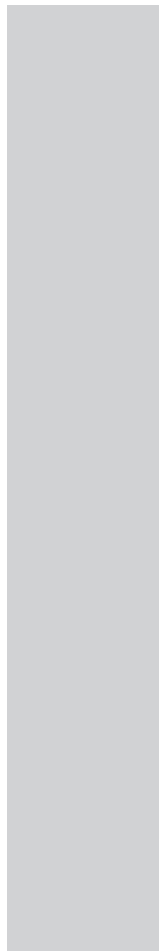


(第七卷・奥書)



(全図)

(旧軸木内墨書)

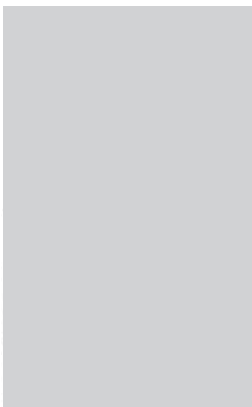


(旧軸木外墨書)

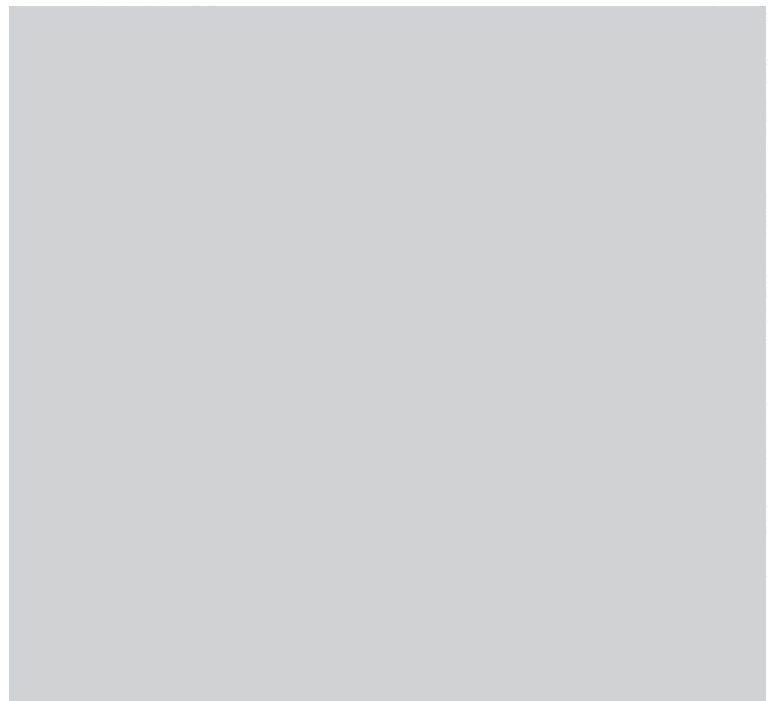


(上卷絹墨書)

10 十六善神画像 光明寺



(全図)



11 絵馬 (繫馬図) 浄土寺